

2022年10月18日

各 位

不動産投資信託証券発行者 スターアジア不動産投資法人 代表者名 執行役員

加藤 篤志

(コード番号 3468)

資産運用会社

スターアジア投資顧問株式会社

代表者名 代表取締役社長

加藤 篤志

問合せ先

取締役兼財務管理部長

菅野 顕子

TEL: 03-5425-1340

「GRESB リアルエステイト評価」及び「GRESB 開示評価」の結果に関するお知らせ (「3 スター」及び「グリーンスター」並びに「A ランク」を獲得)

スターアジア不動産投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、2022年に実施された GRESB リアルエステイト評価において、「3 スター」及び「グリーンスター」を取得するとともに、GRESB 開示評価においては、最上位の「A レベル」の評価を取得しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. GRESB 評価の結果

(1) GRESB リアルエステイト評価

本投資法人は、2022 年 GRESB リアルエステイト評価において、総合スコアのグローバル順位により 5 段階で格付される GRESB レーティングで「3 スター」を取得しました。また、ESG 推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価を 2 年連続で獲得しました。



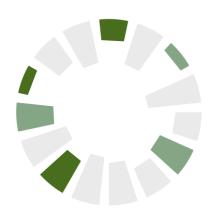
G R E S B

★ ★ ★ ☆ ☆ 2022



(2) GRESB 開示評価

本投資法人は、ESG 情報開示の充実度を測る GRESB 開示評価においても、ESG 開示の取組みが高く評価され、最上位の「A レベル」の評価を取得しました。



GRESB

Public Disclosure 2022

2022年の GRESB データに関しての詳細は、https://gresb.com/nl-en/をご参照ください。

(参考) GRESB について

GRESB は、不動産会社、ファンドの環境・社会・ガバナンス (ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則 (PRI) を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、現在 170 機関(運用資産額(AUM)は 51 兆米ドル(1 米ドル 145 円換算で、7,395 兆円))に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)をはじめ、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。2022 年に実施された GRESB リアルエステイト評価には、世界で 1,820 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

2. 本投資法人の今後の対応

本投資法人及び資産運用会社であるスターアジア投資顧問株式会社は、投資主利益の最大化を追求するとともに、上場不動産投資法人として社会的役割を果たすことも重要であると認識しています。この認識のもと、不動産投資運用事業を行うに際して、長期的な持続可能性を追求して企業価値を高め、総合的な競争力を発揮するために、環境(Environment)・社会(Society)・ガバナンス(Governance)に、最大限の配慮をしています。今後も、ESG 方針に基づき、環境(E)、社会(S)、ガバナンス(G)に対して、一層配慮した取組みを進めてまいります。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス: http://starasia-reit.com